

内容別・観点別の分析 (様式2)

1年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	70%
音楽表現の創意工夫	65%
音楽表現の技能	75%
鑑賞の能力	60%

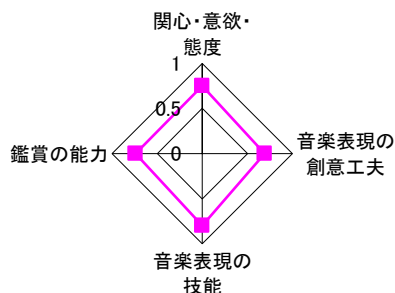
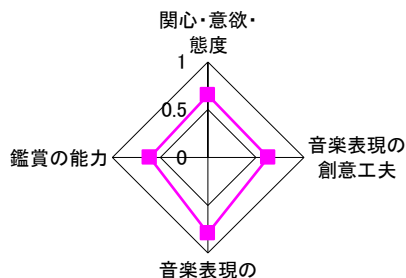
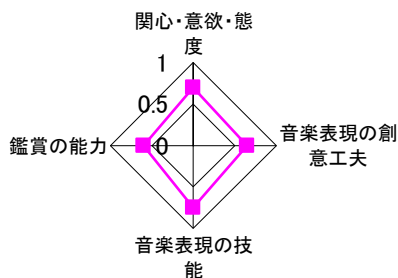
定期考査及び7月までの指導状況の分析

2年	観点別平均達成率
関心・意欲・態度	65%
音楽表現の創意工夫	63%
音楽表現の技能	79%
鑑賞の能力	61%

定期考査及び7月までの指導状況の分析

3年	観点別平均正答率
関心・意欲・態度	75%
音楽表現の創意工夫	69%
音楽表現の技能	80%
鑑賞の能力	74%

定期考査及び7月までの指導状況の分析



指導方法の課題分析と具体的な授業改善策及び補充学習等の計画 (様式3)

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な指導計画
1年	「関心・意欲・態度」は、定着しつつあるが、「音楽表現の創意工夫」を高める指導法の工夫が必要である。	音と音との関わり合い、形式や速度、強弱等の働きを知覚し、音楽の持つ曲想や美しさを感じ取る能力身に付けさせ、楽曲への理解を深めながら、それらを生かした表現を工夫する能力を高める。	模範演奏を聴き、それを参考にして演奏しながら、楽曲にふさわしい強弱や曲想をつかむために、グループを作り表現方法を話し合っ、効果的な表現を試み、工夫させる。
2年	「表現の技能」は、定着しつつあるが、「鑑賞の能力」を高める指導法の工夫が必要である。	「鑑賞の能力」を高めるために、音楽の諸要素の働きや仕組みを理解させ、それらが生み出す曲想から自分の中に新しいイメージをもつ能力を高める。	音楽の諸要素や仕組みについては、授業内確認テスト等で確認し、さらに楽曲に対する解釈や味わいを高めるために多様な音楽、音素材を扱う。
3年	「表現の能力」は定着しつつあるが、「音楽表現の創意工夫」を高める指導法の工夫が必要である。	音楽の諸要素の働きと楽曲または歌詞の内容により生まれる曲想や特徴を感じ取り、自己のイメージを広げて表現を工夫する能力を高める。	模範演奏を聴き、それを参考にして演奏しながら、楽曲にふさわしい強弱や変化をつかんだり、グループを作り表現方法を話し合っ、効果的な表現を試み、工夫させる。